

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和7年度 第1回 常任理事会 議事録

令和7年7月9日 19時00分、Web会議ツール ZoomによるWeb会議において、理事名出席の下、常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、20時20分に散会した。

出席：(理事) 大場、寺門、小森、山倉、笥、細田、大内、田中、小山、浅野、荒井、廣瀬、松本
13名

書記：松本

【I 審議事項】

1. 功労者表彰規程について 表彰委員会 大場委員長 ⇒理事のメールにて承認

<審議概要>

- ・10月19日に行われる40周年事業について茨城県の表彰以外に、全会員から功労者を推薦していただき表彰できないかと考えている。そのため、功労者表彰規程を作成したため審議いただきたい。
- ・県士会としての表彰は30周年のときで終わっているので表彰の対象者を全会員に流し表彰対象者を選んでよいのではないか。
- ・功労者の推薦はホームページ、メルマガ、LINE、インスタを中心に広報できればと考えている。
- ・県の表彰に関してはご本人たちに打診をして確認。近日中に推薦状を県に提出予定でいる。
- ・規程に関しては理事の承認が必要なため、全理事に周知し承認が必要になる

<審議結果>

- ・稟議書と規定を全理事にメールで承認の確認をする。

2. 医療圏の活動内容の共有について 地域貢献局 細田局長 ⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・代議員総会時、医療圏全体研修を行い、いろいろな前向きな意見をいただいた。その中で医療圏に限定した情報共有の場としてLINEのオープンチャットを使用できないかと考え、議案を挙げた。
- ・初めに今年度限定で試験運用できればと考えている。
- ・また、オープンチャットの運用にあたり規約も作成したため、確認いただきたい。
- ・匿名性を保つためにオープンチャットで運用を考えていたが公式LINEでは運用が難しい。
- ・一般向けの情報発信はインスタで発信できるとよいのではないか。
- ・オープンチャットの規約に関しては再度、体裁を整える必要がある。
- ・LINEのアカウントは電話番号でも作ることができる。
- ・フェイスブックでもグループを作ることができる。
- ・CD同士の個人情報も守れるようにしたい。
- ・ホームページの業者に新しくメールアドレスを出してもらい、それでLINE作ってもよいのではないか。

<審議結果>

- ・規約に関しては再度、整えたいうえで理事に確認をする。
- ・オープンチャットに関してはメールアドレスからLINEアカウントを作れないか検討する。

3. 全国障害者スポーツ大会について 法人対策部 荒井部長 ⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・第24回全国障害者スポーツ大会に三木孝太氏の派遣する事となった。派遣するにあたり練習会、大会派遣の旅費は主催者負担となるが、日当は出ない。県士会から支弁するか。
- ・今後はどの部局が派遣者の選定を行うか審議したい。
- ・派遣する合計日数は10日程を予定されている。日当に関して茨城県理学療法士会では規程に沿って支給しているようである。

- ・来年度以降は担当部局がどこ
の部局が良いか。単独の委員会が必要なのではないか。
- ・今後の障害者スポーツ大会の件や5歳児検診など独立した部局・委員会が必要ではないか。
- ・特に5歳児健診は今後必須化が見込まれ、研修会など整備が急務となる。
- ・2事業に関しては寺門専務のもと整備を進めてはどうか。

<審議結果>

- ・今回は日当規定の第5条「前各条に定めのないものでも、状況により会長が支給の必要があると認め
た場合には、その他の必要経費を支給することがある。」の規定に従って、理学療法士会と同額で支
給する方向とする。
- ・理学療法士会の報酬を確認し、理事にメール決済をする。
- ・日当の支払いは大会終了後に参加した日数を確認し、財務部から支払う。
- ・今後の委員会の設置や組織立てに関しては寺門専務にお願いする。事業の進捗に合わせて再編成して
いく。

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. 学会について 学会部 浅野部長

- ・学会参加者と演題募集が始まり、演題登録は7月末まで延期することになった。
- ・山口達也氏の市民公開講座に関しても登録を始めている。
- ・ポスターの発送に関しては各専門協会や茨城県などに依頼をかけて確定次第ポスターの印刷発想を行
う予定。
- ・次の学会長については今検討中。

- ・令和7年9月7日（日）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定

以上